

大人目線で
語る

ほっぽうけん ここがすごいぞ北方研!

～北海道根室高等学校 北方領土根室研究会の紹介～



令和5年6月

制作：北海道北方領土対策根室地域本部

監修：根室高等学校



この資料の電子データ
(根室振興局HP)



根室高校HP



ほっ ぽう けん

北方研とは？

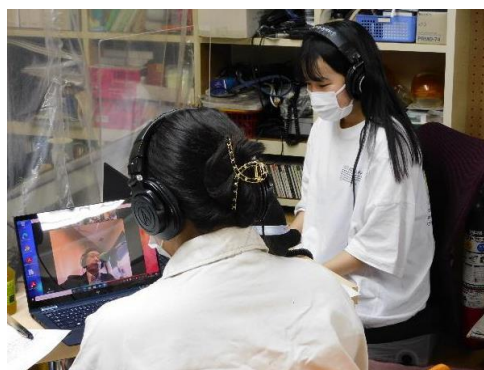
『知ることから始めよう!!』がモットーです

北方領土根室研究会(略称:北方研)は、全国の高校で唯一、北方領土をテーマとした部局活動を行っています。

出前講座、市民向けラジオ放送(FMねむろ収録)、署名活動、行政機関等が主催する啓発活動への参加などを通じて、全国に北方領土に関する情報を発信しています。

北方研では、北方領土が早期に返還され、根室が活気を取り戻し、豊かに生活できる町になることを願っています。

- 沿革:1976年に発足した地理研究部が前身。同部が廃部後、2003年に現在の名称で同好会として再開し、現在に至る。
- 部員数:1年生1名、2年生3名、3年生5名(R5年5月現在)
- 活動場所:根室高校2階社会科教室
- R4年度の主な活動実績
 - 出前講座(全国各地):9回、ラジオ放送:45回
- 会費等の徴収はなし、他の部活との兼部可





ほっぽうけん

北方研のここがすごい！

大臣との意見交換

R4年7月には、西銘恒三郎内閣府特命大臣（沖縄及び北方対策）が根室高校を訪問し、北方研の生徒たちと意見交換。大臣からは、「（生徒の意見が）ググッと心に刺さった」と大絶賛。



2月7日の全国大会＆管内住民大会で熱い思いを全国に発信



返還要求運動でも大活躍



<大人たちの声>

- 領土問題の説明や解決に向けた主張などのプレゼン能力は大人たちも顔負けだ
- 高校生が主体的に領土問題に携わる姿は元島民をはじめ全国民が勇気づけられる
- 部活動は、自主的・自発的に取り組むことが基本だが、北方研のような優れた部活動は、他校にも広めるべきであり、生徒たちの背中を押して、きっかけづくりを行うことは大人としての役目だ

部局活動を通じて・・・



北方研の取組は、北方領土問題の国民世論の喚起や結集につながり、社会に貢献する活動です。
※社会貢献活動は、学習指導要領(解説)にて「人生を切り拓く力を育む上で大切な活動」とされています。

幅広い活動で見聞が広がります



全国各地を訪問する出前講座などの活動を通じて、多彩な地域文化に触れながら、幅広い世代の人たちと交流することができ、知見が深まります。

様々なスキルが身につきます



領土問題について聴衆の前で説明する経験等を通じて、文書作成力やプレゼンテーション力が身につきます。

また、大人たちと返還運動のあり方について議論することで、コミュニケーション能力やディベート力も培われます。

就職や進学に活かされます



国の重要課題である北方領土問題に関する社会貢献活動の経験は、就職活動の面接試験や、大学入試選抜において役立ちます。

※文部科学省では、大学入試選抜において、部活動や社会貢献活動に関する「志願者本人の記載する資料」(ポートフォリオ)を積極的に活用することになりました。

また、社会貢献活動を総合型選抜の評価対象に取り入れている大学も多数あります。



このイラストは北方領土と根室地域の動物たちを北方研の生徒の皆さんがデザインしたものです。



ほっぽうけん

北方研の皆さんにインタビュー



『北方研の魅力とは何ですか？』

現会員(会長)

半田 つくし さん



○入部のきっかけ

私は中学生の時に元島民の話聞いて北方領土問題に興味を持ちました。それからイベントに参加していくうちに、高校生が啓発活動を行う北方研があることを知り、入会を決めました。

○活動して良かったこと、楽しかったこと、役立っていること

この活動をして良かったことは、他の部活動ではなかなか経験できない道外での活動や、ラジオ放送の収録をすることができるという点です。また、他地域の高校生や中学生と交流することがとても楽しいです。出前講座やディスカッションを通して、発言力やコメント力が身についたので授業でのグループワークなどに役立っています。

OB(令和元年卒業)

岡野 真鈴 さん



○北方研活動を振り返って(思い出)

話すのが好きな自分にとって楽しい思い出ばかりです。外交や国際情勢の話などもあるので難しい場面もありますが、自分にはない知識が身につくのが面白かったです。

○進学や就職に役立ったこと

面接官は見たことのない部活の名前にとても興味をもって話してくれます。会話する力、伝える力など部活動で培った様々な力が発揮できると思います。

○北方研の魅力

全国の高校の中でも北方研でしか出来ない経験ができることです。

顧問

富谷 進 先生



○北方研に入会する良いところ

出前講座や各種行事を通じて幅広い世代の人と交流し、時には講師としてお話するので、高校入学前は人前で話すことが苦手な生徒でも、3年間で大勢の中でも話す度胸が身につき、状況に応じた行動ができるなどの社会性が身につきます。

○進路に当たっての強み

就職や進学の面接時でも、他の学校の生徒が経験していない部活動なので、相手側も興味・関心を持って聞いてくる場面が多いため、自己PRや経験談を話すときに大いに役立ちます。

令和4年度活動実績

年間	<ul style="list-style-type: none"> ・FMねむろ放送「#根室高校北方研 × 橋(かけはし)」 毎週木曜日 ・FMねむろ放送「高校生が聞く！知ってほしい四島の思い出」 第2・4土曜日 	11月	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座(訪問先:富山県、島根県、湧別町) ・オンライン出前講座(対象者:神奈川県)
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・金沢総合高校とのオンライン交流 	12月	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座(訪問先:浦河町) ・オンライン出前講座(対象者:兵庫県、三重県、福岡県) ・高校生Nサミット(北海道北方領土対策根室地域本部)※3
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・学校祭でパネル展及び署名活動 ・千島連盟かけはしの会20周年記念行事の出席 ・西銘北方担当大臣との意見交換 ・全国婦人青年交流会の出席 	1月	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン出前講座(対象者:福井県) ・第37回「北方領土を考える」高校生弁論大会の出席(札幌市) ・後継者研修会(千島連盟) ・高校生Nサミット(北海道北方領土対策根室地域本部)
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座(訪問先:奈良県) ・オンライン出前講座(対象者:福井県、愛知県) ・逆出前講座(対象者:福岡県)※1 ・後継者語り部育成事業の参加(千島連盟) 	2月	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座(訪問先:宮崎県、香川県、福岡県)
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座(訪問先:根室市立花咲小学校) 	3月	<ul style="list-style-type: none"> ・北方領土サポーター会議(オンライン) ・逆出前講座(対象者:京都府、滋賀県)
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座(訪問先:神奈川県) ・オンライン出前講座(対象者:大阪府、札幌市) ・逆出前講座(対象者:滋賀県) ・望郷サイクリング※2 	<p>問い合わせ先</p> <p>根室高校北方領土根室研究会 顧問 富谷 進</p> <p>TEL:0153-24-4675</p> <p>FAX:0153-24-3812</p>	

※1・・・根室市を訪れた受講者に対して出前講座を行うもの

※2・・・千島連盟根室支部後継者「かけはしの会」提供で羅臼町から根室市までサイクリングしながら北方領土啓発施設を回り、動画を撮影する事業
撮影した動画は、YouTubeチャンネル「かけはしの会 公式チャンネル」で公開中

※3・・・北海道北方領土対策根室地域本部が主催している事業で、根室管内の高校生を対象に啓発資材の制作や啓発活動の体験を行うもの